

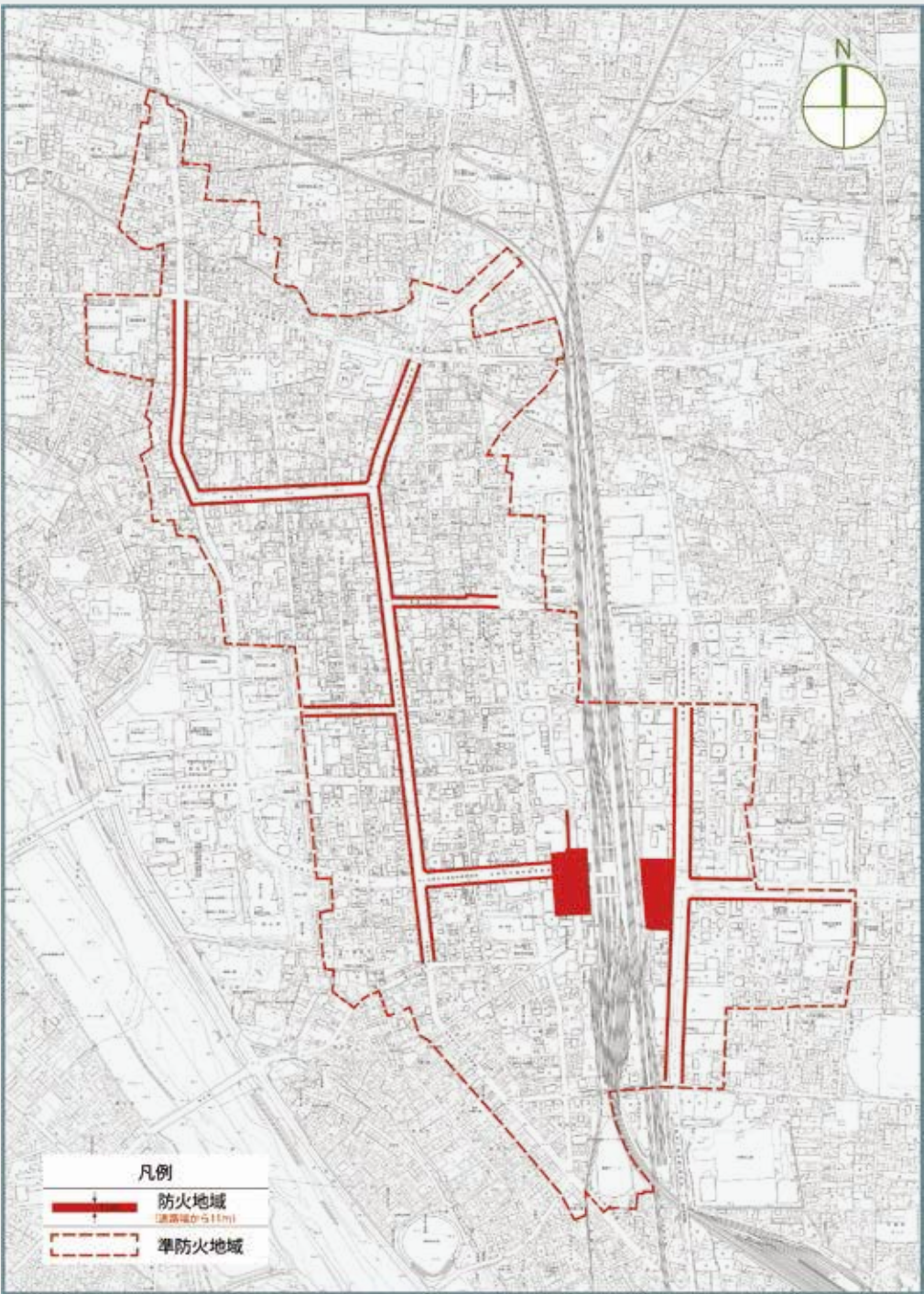
⑤ 防火地域及び準防火地域

防火地域・準防火地域

市街地における火災の危険を防除するために定める地域です。この地域における規制は、一定の建築物を耐火建築又は準耐火建築にし、あるいは建築物の屋根、開口部の戸、外壁等について防火上の観点から規制を行っています。

防火地域は、商業業務地区等の市街地の中心部で、特に土地利用度、建築密度が高く、また火災危険度の高い地域等に定めます。準防火地域は、市街地の中心部に近接し、火災危険度の高い地域等に定めます。

なお、本市は防火地域及び準防火地域以外で、用途地域が指定された区域は、建築基準法第22条第1項に規定する区域としています。



決定・変更状況

(令和4年3月末)

都市計画決定	防火地域	準防火地域	備考
昭和 24 年 11 月 16 日	—	173.9 ha	当初決定
昭和 28 年 4 月 1 日	3.7 ha	170.2 ha	防火地域指定
中 略			
令和 1 年 8 月 23 日	12 ha	197 ha	最終変更